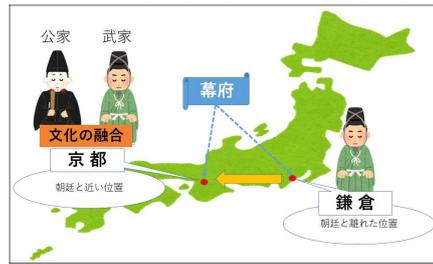


学習の要点

室町時代の文化は、どのような特色を持っていたのだろう。

☑ 地理的な条件を見てみよう。

- ・政治を行う幕府は、鎌倉から京都へ
- ↓
- ・公家と武家の距離が近づく
- ↓
- ・公家と武家の文化の融合…特色



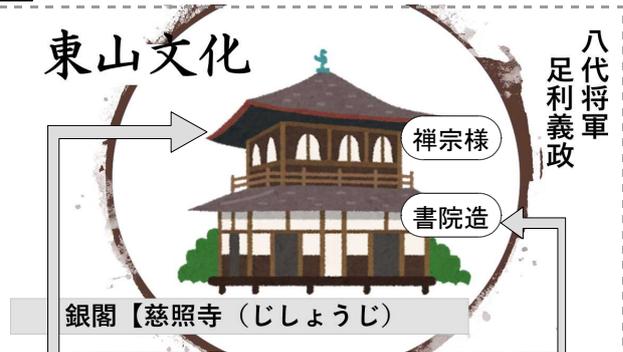
☑ 室町時代の文化は、**北山文化**と**東山文化**に分けられる。(※南北朝時代の文化もある)

北山文化 <建築> 禅宗の影響を受ける



- ☑ 優雅で華やか
- ・公家と武士の文化の融合がよく分かる。
- ・下層の寝殿造りは、公家たちのことを財力も権力も武士よりもない存在であることを表したものとされている。

東山文化



- ☑ 簡素で気品(わびさび)
- ・より強く禅宗の影響
- ・現在の和風住宅の基にもなっている**書院造**
- ・枯山水…龍安寺の石庭など
- ・河原者が庭園造りで活躍

北山文化 <その他>

平安時代より、貴族や武士は、猿楽や田楽(芸能)を楽しむ

「能」として発展させる



幕府が保護。より洗練されていく。



日本の伝統芸能

「狂言」も発展

(能と能の合間に上演された笑いを基本とした喜劇)

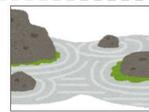
東山文化

<建築>

書院造

※現在の和風住宅の基

- (部屋)
- ・襖や障子で仕切り
- ・畳が敷き詰められる
- ・床の間
- (庭園)
- ・禅宗の影響を受けた「枯山水」
- ・砂と岩で表現



<その他>

・水墨画

(大陸で盛ん。墨一色で自然などを表現)

雪舟

・生け花



☑ 2つの文化を表に整理

	北山文化	東山文化
将 軍	足利義満 (三代将軍)	足利義政 (八代将軍)
建 築	金閣 (鹿苑寺)	銀閣 (慈照寺) 書院造
その他	能 (観阿弥・世阿弥) 狂言 など	水墨画 (雪舟) 生け花 など
共通点	禅宗の影響 武家と公家の融合	
相違点	優美で華やか	簡素で気品あるもの

☑ 地方や民衆の間でも文化が発展



※応仁の乱は、様々なことに影響を与えました。

※建築、芸能や芸術、生活様式など、室町時代の文化は、現代の私たち原点

室町時代には、政治の中心となる幕府が鎌倉から京都に移ったため、公家と武家の文化が融合したり、禅宗の影響を受けた文化が生まれたりした。

また、応仁の乱によって公家や僧侶が地方に逃れたことで、地方の文化も発展したり、民衆が力をつけた時代であったため、民衆の間の文化も発展したりするなどの特色が見られた。